

五箇条の誓文ご かじょう せいもん

一、広く会議を行い、すべての政治を公論によつて決定する

一、上下しょうか（の身分の者が）心を一つにして、国をおさめ民を救う方策を盛んさかに行う

一、公家と武士が一体となり、庶民しよみんに至るまで、それぞれその志こころざしを達成し、人心があきないようにすることが必要である

一、旧来の悪い習慣しやうい（攘夷）を止めて、（外国との交際は）世界普遍のあり方もとに基づいて行う

一、知識ちしきを世界に求め、大いおおに天皇親政の基礎をふるい立てる